

デーリー東北
2018年（平成30年）6月23日（土曜日）（2）

英語表記のメニュー完成

「ほこるや」のランチ

八戸市などで飲食店を展開する金剛グループ（大久保圭一郎代表）の料理店「青森自慢料理 ほこるや」は、近年の外国人観光客の増加を踏まえ、八戸工業大の協力を得て英語表記によるランチメニューを作成、近日中に使用を開始する。八戸三社大祭の開幕前をめぐり、デザイナーメニューのデザインや英訳も進めており、地場産品を使った料理や郷土料理の魅力発信につなげたい考え。（玉川那津美）

八工大生の鈴木さん協力 外国人観光客に対応



英語表記のメニューを手掛けた鈴木宏宗さん＝22日、八戸市

メニューは、同店のイメ
ーシカラーのえんじを基調
とした高級感のあるデザイ
ン。商品名には、料理の特
徴を説明する英文を併載。
商品の内容がよく分かるよ
うに、大きな写真を使って
いる。
ランチメニューを手掛け
たのは、同大感性デザイン
学部創生デザイン学科3年
の鈴木宏宗さん（20）。同大
の鈴木宏宗さん（20）。同大
で英語を教える岩見一郎教
授に、同グループがメニュ
ー作成を依頼。岩見教授の
呼び掛けに興味を抱いた鈴
木宏宗さん（20）は、協力を申し出
う。金剛の人事総務チーム
の駒形絵美マネジャーは
「ほこるやのイメージにし
っかり合う」と、鈴木さん
らの協力を歓迎を示す。
「大学で学んだことを生
まれ育った街に還元したい
という思いが強かった。地
元の食材や料理を勉強でき
て、いい経験になった」と
鈴木さん。他の学生と共
に、デザイナーメニューの作
成にも携わる予定で、「微
力だが、ニーズに応えられ
るよう全力で頑張りたい」
と意気込みを語った。